

バローHD

商業施設開発で子会社

不動産関連 ザイマックスと設立

バローホールディングス(HD)は18日、同日付で不動産総合マネジメント会社のザイマックス(東京都港区)と共同出資の子会社を設立したと発表した。資本金は1億円で、出資比率はバローHDが70%、ザイマックスが30%。スーパーマーケット(SM)を含め複数のテナントが入る一部の商業施設の開発などの事業を新会社に委託し、施設の魅力と収益性の向上に取り組む。

(高橋友基)

SM事業では、競争激化で有望な出店用地が少なくなっている。こうした中、好立地の

確保に加え、魅力ある商業施設の建設、テナントの誘致や管理について、自社だけでは課

題があるとして、ザイマックスが持つ集客力や土地の活用方法、テナント構成などの専門知

識やノウハウを生かす。

新会社は「バローマ

ックス」とし、名古屋市中村区のバローHD名古屋本部に拠点を構える。社長は、バローHD取締役で子会社アクトス社長の横山悟氏が兼務し、5人体制でスタートした。一部の既存商業施設の管理も移管する。

ザイマックスは、オフィスビルや商業、物流施設、ホテルの運営

業務の受託なども行っており、2017年3月期売上高は840億7300万円。